

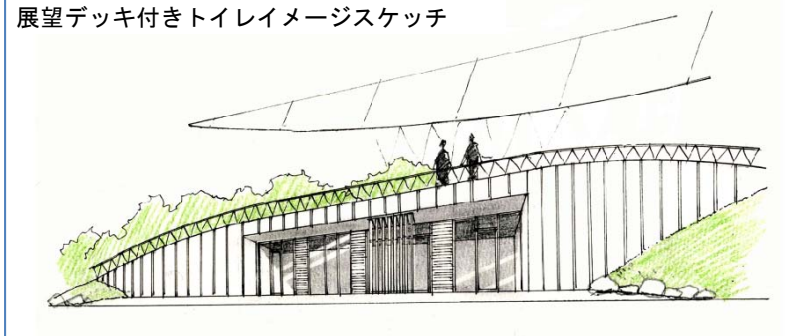
■釧路港東港区幸町緑地 : 釧路市港湾 実施設計(平成 20,21,22 年) 維持管理計画(平成 23 年)

写真提供 : 釧路市港湾課

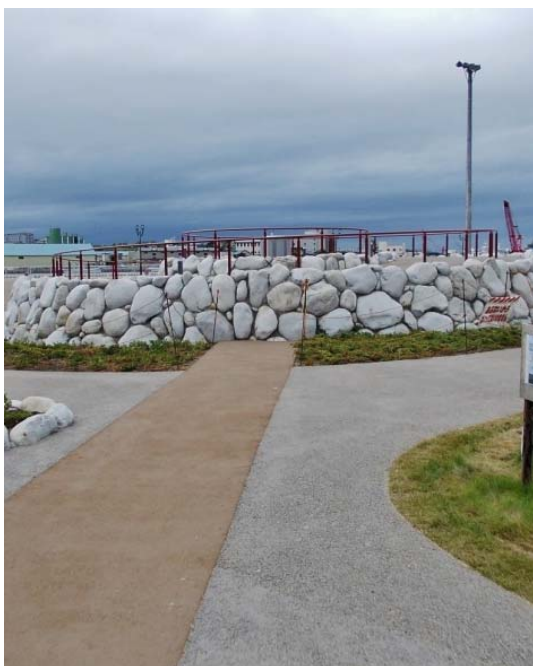
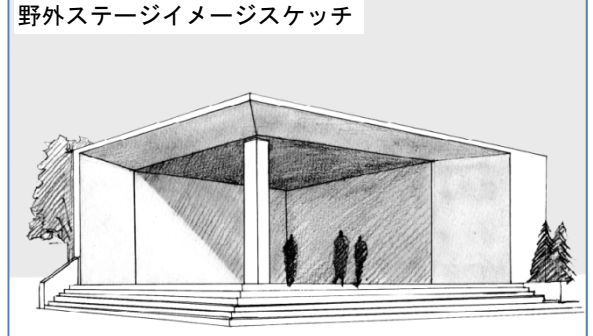




展望デッキ付きトイレイメージスケッチ



野外ステージイメージスケッチ



防災機能を兼ね備えた港湾緑地

～ 釧路港東港区「幸町緑地」～

北海道造園設計(株)

第1著者：佐々木一，第2著者：佐藤俊義，第3著者：及川渉，第4著者：竹浪孝治，第5著者：八幡和彦

◆整備方針

釧路市は地震多発地帯の東北道に位置し、これまでも大地震による甚大な被害を受けており、今後においても大地震の発生が予想されています。一方で、釧路湿原や阿寒知床といった国立公園を多く有していることから近年では国内外の旅客船が数多く寄港する人気の港町となっています。こうした背景を受け、平成17年度港湾計画において耐震旅客船岸壁が位置づけられ、その背後敷地を「防災拠点及びシンボル緑地」として耐震岸壁のプロジェクトと一体的に整備を行っています。



被災時の幸町緑地



〒060-0807 札幌市北区北7条西2丁目6山京ビル408
北海道造園設計株式会社